



令和8年5月27日

奈良県田原本町

唐古・鍵遺跡発掘 90 周年事業について

国史跡唐古・鍵遺跡は、日本屈指の巨大環濠集落として知られています。1937年1月から3月にかけて実施された、初の本格的発掘調査(第1次調査)では、弥生時代が日本列島で稲作農耕を開始した時代である事が証明されました。

2026年度は、唐古・鍵遺跡第1次調査から90周年の節目の年となります。これまでの130回の調査により蓄積された成果を広く共有し、町が誇る文化遺産の価値を再確認していくため、唐古・鍵遺跡に縁のある方たちのトークセッションやウォーキングイベントなどを実施いたします。

記

■ 事業名 唐古・鍵遺跡発掘 90 周年事業

■ 内 容

【取り組み①】連続講座『ヤマト弥生時代研究』

(令和元年度以来復活企画、年度中4回想定)

【取り組み②】トークセッション『唐古・鍵遺跡っていったい何なん!?(仮題)』

[令和8年10月11日予定]

【取り組み③】唐古・鍵ウォーク

[5/23、10/3、1/30、2/11 予定]

【取り組み④】ミュージアム・史跡公園を活用したワークショップ(随時)

この件に関するお問い合わせ先:

唐古・鍵考古学ミュージアム(教育委員会事務局文化振興課)

担当:扇谷、西嶋 TEL 0744-34-7100